

あかふじ ニュース

第 20 号

発行 令和6年4月

山梨県消防防災航空隊



《山梨県ホームページ》

<https://www.pref.yamanashi.jp>

《やまなし防災ポータル》

<https://yamanashi.secure.force.com>

山梨県消防防災航空隊

〒400-0108 山梨県甲斐市宇津谷 445-1

TEL 0551-20-3601

FAX 0551-20-3603

E-mail: bousai-kokuu@pref.yamanashi.lg.jp

- ・ 令和5年度緊急運航実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・ 視察研修及び進出訓練来隊・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ・ 各県防災航空隊視察研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ・ 令和5年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練・・・・・・・・・・ 4～5
- ・ 石川県能登半島地震緊急消防援助隊出場・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6～7
- ・ 合同訓練等実施内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8～12
- ・ 山梨県消防防災航空隊自隊訓練・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- ・ 退任隊員紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14～15

令和5年度緊急運航実績

| 区分 | 件数 人員 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------------------------------------|----------|------|------|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| | | 救助 | 救助件数 | 2 | | | | | | 7 | 4 | 2 | 1 | |
| | 救助人員 | 2 | | | | | | 8 | 2 | 2 | 0 | | 5 | 19 |
| 救急 | 救急件数 | 2 | | | | | | 5 | 2 | 2 | | | 5 | 16 |
| | 搬送人員 | 2 | | | | | | 5 | 2 | 2 | | | 5 | 16 |
| 火災 | 災害件数 | 4 | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | | 7 |
| | 飛行回数 | 7 | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | | 10 |
| 災害応急 対策 | 災害件数 | | | | | | | | | | 1 | | | 1 |
| | 飛行回数 | | | | | | | | | | 1 | | | 1 |
| 件数小計 | | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 7 | 5 | 2 | 1 | 11 | 46 |
| 相互応援・ 広域航空消防応援・ 緊急消防援助隊 | 救助 | 救助件数 | | | | | | 1 | 2 | | 3 | 2 | 1 | 9 |
| | | 救助人員 | | | | | | | 1 | | 2 | 1 | | 4 |
| | 救急 | 救急件数 | | | | | | | 1 | | 2 | 1 | | 4 |
| | | 搬送人員 | | | | | | | 1 | | 2 | 1 | | 4 |
| | 火災 | 災害件数 | 1 | | | | | | | | 2 | | | 3 |
| | | 飛行回数 | 2 | | | | | | | | 8 | | | 10 |
| | その他 | 災害件数 | | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| | | 飛行回数 | | | | | | | | | | 5 | | 5 |
| 件数小計 | | 1 | | | | 0 | 0 | 1 | 3 | 2 | 6 | 3 | 1 | 17 |
| 緊急運航並びに相互応援協定・広域航空消防応援・緊急消防援助隊の合計件数 | | | | | | | | | | | | | | 63 |

3月31日現在

今年度の緊急運航件数は、上記表のとおり3月31日現在で63件ありました。

このうち、救助活動件数は県内外合わせて31件あり、県内活動が22件、相互応援協定等に基づく他県応援活動が9件でした。

緊急運航件数のうち、県内での救助活動が48%を占め、救急活動は35%、火災防御活動は16%、災害応急対策は1%、また、県外への応援活動は27%あり、長野県、群馬県、埼玉県、緊急消防援助隊として石川県へ応援活動を行いました。

視察研修及び進出訓練来隊

埼玉県防災航空隊進出訓練来隊



令和5年5月24日（水）に埼玉県防災航空隊が進出訓練のため来隊しました。埼玉県防災航空隊とは平成14年7月に相互応援協定を締結しております。

本訓練は、災害応援活動を想定した飛行経路確認のため飛来し、当航空隊の活動紹介、資器材説明、意見交換を行いました。訓練を通して、「顔の見える関係」を構築することができました。



各県防災航空隊視察研修

栃木県消防防災航空隊、名古屋市消防航空隊、富山県消防防災航空隊への視察研修を実施しました。大規模災害発生時における連携強化、消防防災ヘリコプターの効率的な運用及び安全管理体制の一層の強化を図ることを目的として、資器材説明、駐機訓練、実機訓練に参加しました。他県防災航空隊の活動を知ることができ、非常に有意義な研修となりました。

栃木県消防防災航空隊



名古屋市消防航空隊



富山県消防防災航空隊



令和5年度

緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練

令和5年11月14日（火）、15日（水）に山梨県内において緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が行われました。本訓練は山梨県内での地震に起因する大規模災害を想定した実践的な訓練を実施し、各関係機関との連携強化を図ることを目的として行われました。

当航空隊は、航空隊基地に「航空指揮本部」を設置し、ヘリベース及びフォワードベースの運営、緊急消防援助隊航空小隊の受援及び活動調整を行い、今後、起こりえる大規模災害に備え、連携強化を図ることができました。

【訓練参加航空小隊】

消防防災ヘリ：東京消防庁・川崎市・千葉市・群馬県・埼玉県

航空支援：長野県（ヘリベース）・静岡県（フォワードベース）

関係機関：山梨県ドクターヘリ・陸上自衛隊



～ヘリベースでの様子～



～ヘリコプター航空運用調整班での様子～



～フォワードベースでの様子～



～メイン会場（きらら）での様子～

石川県能登半島地震

緊急消防援助隊出場

令和6年1月1日16時10分頃に石川県能登半島を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、石川県輪島市と志賀町で最大震度7を観測しました。

この地震に伴い、当航空隊は総務省消防庁長官から『緊急消防援助隊』の出動要請を受け、1月8日に能登空港へ到着し、日本航空学園石川能登キャンパスを活動拠点に、災害状況の把握を目的とした情報収集活動を行い、1月9日は被害の大きい珠洲市の被害状況を確認するために、上空から偵察を行うとともに、孤立集落へ隊員を降下させ、住民から直接状況の聞き取りを行いました。天候不良で十分な支援はできませんでしたが、被災地の1日でも早い復旧、復興を祈念いたします。



～上空から確認した被害状況～



～日本航空学園石川能登キャンパスでの模様～



～情報収集活動時の状況～

合同訓練等実施内容

山梨県ヘリコプター等 航空運用調整会議

(令和5年7月13日：当航空隊基地)

大規模災害時における関係機関相互の連携強化、災害対策活動の効率的な運用調整及び安全運航の確保を図ることを目的として行いました。



【参画機関】

- ・国土交通省 関東地方整備局 防災室
- ・国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所
- ・国土交通省 関東地方整備局 富士川砂防事務所
- ・陸上自衛隊東部方面特科連隊
- ・山梨県警察本部 警備部 警備第二課
- ・山梨県警察本部 警備部 警備第二課 警察航空隊
- ・山梨県福祉保健部 医務課
- ・山梨県立中央病院 高度救命救急センター
- ・海上保安庁 清水海上保安部
- ・山梨県防災局防災危機管理課
- ・山梨県防災局消防保安課

山梨県災害対策本部図上訓練

(令和5年8月30日：防災新館)

山梨県庁防災新館において山梨県災害対策本部総合図上訓練が行われました。多くの機関が参加する中、当航空隊は航空運用調整班として参加しました。

本訓練は曽根丘陵断層帯における直下型地震発生の想定で行われ、各班との連携、他県消防防災ヘリコプターの運用及び調整などを行い有意義な訓練となりました。

大規模災害発生時には、効率的かつ効果的な運用ができるよう日々災害に備えていきたいと思えます。



消防職員特別教育

山岳救助研修

(令和5年9月4日：消防学校)

消防職員特別教育山岳救助研修生を対象に航空隊の活動状況、連携活動、山岳地帯の特性等の講義を実施しました。



消防職員初任総合教育訓練

(令和5年10月5日：消防学校 他)

消防職員初任総合教育訓練学生を対象に午前
は消防学校において講義、午後は基地格納庫
で施設説明、資器材展示、ヘリ誘導要領、訓
練展示を実施しました。



令和5年度中部DMAT 図上訓練

(令和5年10月14日：防災新館)

峡南地域において震度6強の地震を観測、多数の傷病者が発生したという想定で、各機関ヘリコプターとの連携、運用及び調整（仮想）などを行いました。



日本航空学園航空祭

(令和5年11月18日・19日：
日本航空学園山梨キャンパス)

日本航空学園山梨キャンパスで行われた航空祭に参加しました。多くの観覧者が見守る中、飛行及び救出救助訓練を展示し、航空隊の活動をPRすることができました。



令和5年度山梨県 地震防災訓練

(令和5年11月26日：昭和町上空)

富士河口湖町北西部を震源とする M7.3の曾根丘陵断層地震が発生し、昭和町では最大震度7の揺れを観測したとの想定から、災害発生時の初動態勢として被害状況把握のため上空偵察訓練、ヘリテレ操作訓練を行いました。



東山梨消防本部合同訓練

(令和5年12月7日：清哲訓練場)

山岳遭難等各種災害現場における救助活動の連携強化を目的として、人員投入訓練、連携訓練及び救出救助訓練を実施しました。



笛吹市消防本部合同訓練

(令和6年2月29日：清哲訓練場)

ヘリコプターによる現場への人員投入の知識と技術を習得するとともに、地上隊との安全確実な連携体制の構築を図ることを目的として、救出救助訓練を実施しました。



消防職員専科教育

救助科合同訓練

(令和6年3月8日：清哲訓練場 他)

消防職員専科教育救助科の学生を対象に航空隊の活動状況、連携活動による救出救助訓練、山岳地帯の特性等の講義を実施しました。



JA223Yあかふじ

退任隊員紹介

令和3年4月1日～令和6年3月31日

副隊長 諏訪 真弥

(峡南消防本部)

| | |
|------|-----|
| 救助活動 | 69件 |
| 救急活動 | 0件 |
| 火災防御 | 16件 |
| その他 | 2件 |
| 出動合計 | 87件 |
| 救助人員 | 64名 |



隊員 近藤 直哉

(東山梨消防本部)

| | |
|------|-----|
| 救助活動 | 8件 |
| 救急活動 | 0件 |
| 火災防御 | 4件 |
| その他 | 0件 |
| 出動合計 | 12件 |
| 救助人員 | 6名 |

隊員 伊藤 慎一郎

(峡北消防本部)

| | |
|------|-----|
| 救助活動 | 52件 |
| 救急活動 | 0件 |
| 火災防御 | 13件 |
| その他 | 1件 |
| 出動合計 | 66件 |
| 救助人員 | 48名 |





令和6年3月31日付けをもちまして3年間の任期を終え、派遣元消防本部に帰任いたします。

各消防本部並びに各関係機関の皆様には、航空隊在任中のご支援ご協力に對しまして、厚くお礼申し上げます。

派遣元消防本部に帰任後も、これまでと変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

副隊長 諏訪 真弥

隊員 近藤 直哉

隊員 伊藤 慎一郎

YAMANASHI

あかふじ

AIR RESCUE

